

ラフルール

ニュース

2月号

2018年 vol.79

ラフルールのひろばから 『ひろばでの交流』 ラママのほっとタイム ラママの子育て何でもトーク『叱るって難しい・・・』



3月末「ラフルールサテライト」が市ケ尾にオープン！ ～表紙記事からの続き～

〒225-0024 青葉区市ケ尾町 1152 番地 25 1F (東急田園都市線「市ケ尾駅」徒歩7分)

*駐車場はありません

ラフルールサテライトでは、以下の3つのことを主に行っていきます。

ひろば：妊婦さんから未就学児とその家族が交流できる

子育て相談：ひろば内や相談室でスタッフや相談員と話す

情報の収集と提供：主に青葉区内の子育て家庭に関する情報の収集と提供



<ラフルールサテライトひろばのご案内>

開催日時：火曜日～土曜日 10:00～16:00

休日：日・月・祝日・年末年始

*初回に、お子さんの登録が必要です

*ラフルール利用カードは、青葉台も市ケ尾も共通です
(青葉台のラフルールの利用者カードをお持ちの方は、ご持参ください)

*ランチタイムは12時～13時です

ラフルールサテライトは、青葉台のラフルールとともに、子育ての拠り所として
区民に親しまれ、ホッとできる場でありたいと思います。

子育てで困ったり迷ったりした時には、
「ラフルール」そして「ラフルールサテライト」を思い出してください。



子サポから

横浜子育てサポートシステムってなあに？

地域の中でお子さんを有償で預けたり、預かったりする仕組みです。預けたい方(利用会員)と預かる方(提供会員)の出会いをコーディネートします。会員になるには入会説明会に参加してから登録になります。ラフルールでの入会説明会以外でも、3人集まったら説明会を行います。ご相談ください。

寒くなり、風邪やインフルエンザなどの感染症が心配な季節になりました。体調が悪くても子育て中は自分のことは後回し、休息が一番大切なはずなのに…。そんな時は子育てサポートシステムでお子さんを預けて、早く治しましょう。

病気のお子さんを預かることはできませんが、お母さんの具合の悪い時にご自宅や、提供会員のお家でお子さんを預かってもらうことはできます。

いざというときに、ご近所に頼れる方がいたら…と思っても急な預かりの依頼は難しいこともあります。まずはリフレッシュなどで利用してお互いを知り、良い関係をつくっていると、困った時に助けてもらえるかもしれません。ご興味のある方は入会説明会へどうぞ。

祖父母向け「孫まご講座」2017

お孫さんの誕生や存在は、ご家族にとって本当に大きなものですね。同時に、今の子育てへの驚きや疑問もあるのではないのでしょうか。『どう手助けしたらよいのか』と不安を感じていらっしゃる方も多いでしょう。昔と今、クイズ形式でイマドキの子育てを学びませんか。『初孫が生まれた』『近い将来、孫が生まれるかも・・・』そんな祖父母世代向け講座です。皆様のご参加お待ちしております。

開催日時：平成30年2月20日(火)
10:30～12:00

内容：・青葉区の子育て現状を知ろう
・今どきの子育て、孫育てマインドマップ
・クイズの答え合わせをしながら、
子育て孫育てについてみんなでトーク

対象者：0歳～2歳児のお孫さんがいらっしゃる方
*予定者含む *※ご夫婦での参加、大歓迎！

定員：先着10人位

参加費：無料

申込み方法：1月30日(火)より 電話にて受付

～ラフルールへのアクセス～

〒227-0062 青葉区青葉台1-4 6階 (東急田園都市線「青葉台駅」徒歩3分)

TEL: 045-981-3306 FAX: 045-981-3307

利用者支援 専用電話: 045-479-5810 火～土曜日 10～16時

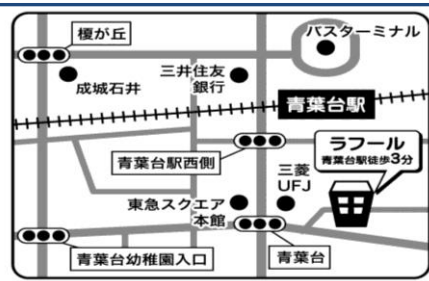
横浜子育てサポートシステム青葉区支部 専用電話: 045-482-5518

火～土曜日 9～17時

●ホームページ <http://lafull.net>

●休日：日曜・月曜・祝日・年末年始

●駐車場はありません



乞うご期待

3月末「ラフルールサテライト」が市ケ尾にオープン！

市ケ尾駅から徒歩7分程の所に青葉区地域子育て支援拠点ラフルールのサテライトができます。青葉台のラフルール同様、妊婦さんから未就学児とその家族のための施設です。区役所の近くでもあります。健診や手続きの帰りにもご利用ください。～裏表紙記事に続く～

ラフルールは 7つの♥を行っています!



- ひろば
- 子育て相談
- 情報の収集と提供
- ネットワーク
- 人材の育成
- 横浜子育てサポートシステム
- 利用者支援










青葉区地域子育て支援拠点ラフルールは、青葉区の委託を受けて、特定非営利活動法人 ワーカーズ・コレクティブ パレットが区と協働で運営しています。

2018年2月 ひろばカレンダー

ひろばの中の予定は、随時変わります。ポスターやHPのブログでチェックしてくださいね♡

ラフルでは、カレンダーの予定に関係なく
火曜日～土曜日の10時～16時 毎日「ひろば」を開いています
「ひろば」は、子育て家族が過ごすことのできる場所です
いつでも相談できるスタッフがいます 子育て情報があります
支援の利用につながるまでサポートする「横浜子育てパートナー」がいます

【カレンダーアイコンの見方】  専門の相談員にも相談できる日  センター保育士さんもいる日

火	水	木	金	土
		1	2	3 ●パパの子育て教室 9:40～11:30 (対象:青葉区在住のはじめてパパ・ママになる方) 抽選
6  子どもの発育に関する相談もできる日 保健師・助産師 10:30～12:30	7  ママの気持ちの相談もできる日 臨床心理士 10:30～12:30 センター保育士もいる日  14:00～15:45	8 障がい児の子育てサロン 要予約 11:30～13:00 ●横浜子育てサポートシステム入会説明会 14:00～15:00 研修室にて 要予約 TEL:482-5518	9  地域活動ホーム すてっぷのパン販売 (お昼頃 20分程)	10 17 ●ふたご・みつこ あつまれ～ 要予約 11:00～30分程度 ●プレパパプレママへのラフル見学説明会 14:00～15:00 要予約
13 祖父母世代向け『孫まご講座』 研修室にて 要予約 10:30～12:00	14 おしゃべり会『1歳半からのいやいや期』 要予約 14:00～20分程 21 多文化サロン 要予約 13:30～14:00 ひろば内子育て講座『幼稚園ってどんなところ?～幼稚園の先生をお迎えして～』 14:00～20分程度 予約不要	15 ●公園へGO! 10:30～1時間程 地域活動ホーム すてっぷのパン販売 (お昼頃 20分程)	16 ●横浜子育てサポートシステム入会説明会 10:30～11:30 研修室にて 要予約 TEL:482-5518	24 ●地域の方へ OPEN DAY ～子育て支援拠点ってどんなトコ?～ 9:30～10:30 ●横浜子育てサポートシステム入会説明会 10:30～11:30 14:00～15:00 TEL:482-5518 研修室にて 要予約
20 祖父母世代向け『孫まご講座』 研修室にて 要予約 10:30～12:00	22  ママの身体の相談もできる日 助産師 13:30～15:30	23 ●ちょこっと見学 DAY 10:00～12:00	27  地域活動ホーム すてっぷのパン販売 (お昼頃 20分程)	28  子どもの発達に関する相談もできる日 臨床心理士 13:30～15:30

2月のひろばピックアップ

◆5のつく日は 公園へGO!
近くの公園まで一緒にお散歩しませんか。ベビーカーでもOK。公園で思いっきり遊んでも、親子でのんびり過ごしてもいいですね。

◆ひろば内子育て講座◆
子育てで気になることを取り上げ、講師にお話しただく子育て講座。ラフルでは、誰でも話を聞くことができる様に、ひろばの中で開催しています。予約不要♡ひろばを利用している方でしたら、どなたでもご参加いただけます。今回のテーマは『幼稚園ってどんなところ?』都筑区の幼稚園の先生にお話しいただき、幼稚園の一日の様子をお話しいただきます。入園を前に不安に思うあれこれについても、おこたえいただきましょう。ラフルのひろば受付を済ませてから、ご参加ください。
日時:2月21日(水) 14:00～20分程度
場所:ラフルひろば内 予約:不要 費用:無料

◆ひろばゲスト◆
地域で子育て支援をしている人や場所を親子で紹介する『ひろばゲスト』。ラフルにお客様としてお招きし話をお聞きます。お昼前のちょっとした時間のミニミニ企画。予約不要です。皆様どうぞ。
今回は『主任児童委員』さんをゲストに迎えます。実は地域の中で親子の身近な存在の主任児童委員さん、親子にとってどんな存在なのでしょうね。
◆祖父母世代向け『孫まご講座』◆ <要予約>
「初孫が産まれた」「もうすぐ孫が生まれる」そんな祖父母の皆様好評の講座です。昔と今、クイズ形式でイマドキの子育てを学び合ひましょう。
普段は誰にも聞けないことや日頃から感じていることなども、話題のひとつとして飛び出すかもしれません。<詳細は裏面記事にて>
◆ふたご・みつこ あつまれ～◆ <要予約>
毎月第3土曜日、多胎児育児の子育て当事者どうしの交流と情報交換の場です。登録やひろばの受付を済ませてからの参加です。時間に間に合うようお越しください。
◆障がい児の子育てサロン◆ <要予約>
食食をはさみながら、未就学児の障がい児を育てている方や障がいのある子育て中の方どうしておしゃべりしましょう。毎月第2木曜日。
◆多文化サロン◆ <要予約>
毎月第3水曜日、外国出身の0歳～未就学児の子育て家族を対象に当事者どうしの交流と情報交換の場を提供しています。
◆ラフル OPEN DAY～子育て支援拠点ってどんなトコ?◆
毎月第4土曜日 9:30～10:30
地域の方や支援者の皆さまに向けた施設見学日です。直接6階までどうぞ♡予約不要です。
◆ちょこっと見学 DAY◆
ラフル初めての妊婦さんや未就学児の親子向け見学日です。登録の有無に関係なく、ちょこっとだけ見学できます。その場で登録もできます。

「ひろばでの交流」

ご存知かも知れませんが、昨年、線路のパーツが増えました。線路はラフルでも人気があるおもちゃのひとつです。新幹線や列車を長くつなげたり、目線を低くして臨場感あふれる列車の走行を楽しんだり、パーツが増えた分、みんな思い思いに楽しんでいます。
思い通りにならなかったり、独占したくなったりして泣き声が聞こえることもあります。そんな時、「なかなか貸せないよね」「うちもこんな時期がありました」と声をかけたり、「こっちにも線路をつくらうか」「分かれ道をつくって線路を大きくしよう」と周りのお母さん方が線路をつなげたり、その場を手助けしてくれることがあります。
本棚の前では、絵本を読む大人の周りに子どもたちが自然と集まり、小さな輪ができることもあります。「うちの子にも読んでくださってありがとうございます」「私も楽しませてもらいました」という、お母さんのやりとりも聞こえてきます。



子どもたちの遊びや周りの親子とのやりとりを通して、子どもだけではなく、ご家族の皆さんにも自然に交流の輪が広がっていきます。ラフルのひろばでは、そんな交流や助け合う姿を大切にしていきたいと思っています。

おしゃべり会を開催します♡予約受付中

子育て中は、わからないことが次々あって悩みが付きません。ラフルでは、同じ悩みや気になることをテーマに、同じ立場の人どうして思っているのかおしゃべりする『おしゃべり会』を不定期で開催しています。スタッフも同席しますが、ここでは自分の気持ちや思うことを思い思いに話す場になっています。自分の気持ちを話し、他の人の思いを聞くことで、気持ちの整理をする方も多そうです。「自分だけじゃない」「みんなも同じ」と思うと安心しました」という声もよく聞かれます。「このことについて話したい」「みんなはどうしているんだろう」と思うことがあったら、おしゃべり会に参加してみませんか?

～2月のおしゃべり会『1歳半からのいやいや期』<要予約>～
日時:平成30年2月14日(水)14:00～20分程
場所:ラフル研修室
対象:1歳半以上の子育て中の方
申込:先着7名 ラフル受付及び電話にて

スタッフが進行しますので、お友だちと一緒にではなくても参加しやすいと思います。お子さんを側で遊ばせながらの参加です。日頃感じていることを、みんなでおしゃべりしましょう♡

ママのほっとタイム

このコーナーはラフルを利用している「ラフママ」編集メンバーが中心となってつくっています。今月も子育て中のあんなことこんなことおしゃべりしてみました。



ママの「叱る」って難しい・

叱るって難しい。なるべく言い聞かせるようにしているけど、感情で怒っちゃうこともある(4歳と1歳)
自分がプレッシャーなので、叱るタイミングや事柄、度合など一貫していないようにいつも迷う(1歳1ヶ月)
他人の子はもちろん、兄弟の子どもでさえ、どう叱ったらいいのか考えてしまう。むしろやんわり注意が限界かな(1歳1ヶ月)
イライラしてたり余裕がない時は感情で怒ってしまいます。ほぼ毎日ダメだなあと反省する(2歳10ヶ月)

ハイハイする娘にわざと足をひっかけたように見えた幼児の男の子。やんちゃなお年頃だけど...どのように対応すればよかったのか(1歳1ヶ月)

お友だちがいじわるや危険なことをした時、あまり叱らないママ友たち。ちょっとな～と思うことも。一方、叱り過ぎだよ～と思う時も(5才)

1歳1ヶ月の娘。「○○しちゃダメだよ!」も叱るのかな?注意であって叱るではないのかな。

夫は手を出して叱ることもある。私は言葉で教えたいので叱り方が違う(2歳10ヶ月)

自分の「叱る」はあんまり自信ないかも。(4歳と1歳)

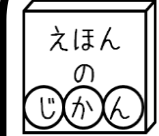
「○○しちゃダメだよ!」ではなく、「○○の方がいいよ!」や「○○でいいのかな?」などの伝え方を考えてみよう。どのように言っていますか?(1歳1ヶ月)

普段、あまり叱らないパパが注意すると効果あります。パパとママ、同時に叱らないよう逃げ道を作ってあげています(5才)

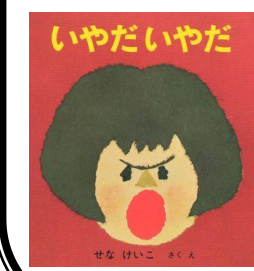
スーパーなどで、感情ではなく言い聞かせるような叱り方をしてるママさんなどを見て、ひそかに勉強している(1歳1ヶ月)

5才の今、昔を振り返ると、随分ささいなことでも怒っていたと思う。もっと大らかになって当時の自分に言いたい。

街で息子が知らないおじさんに叱られた時、すぐに言うことを聞いていた。たまには知らない人に叱ってもらうのもいいことなのかなと思った(2歳10ヶ月)



『いやだいやだ』 せな けいこ 作・絵 福音館書店



絵がかわいく、文が簡潔でわかりやすいです。自我が始めた1歳の息子が好きで何度も読み返しています。これからくるイヤイヤ期の予習をしているかのようです。